

# 契約当事者市町別の相談件数

令和3年度（令和3年4月～令和3年9月）

市町名	R3年度件数	R2年度件数	増減	対前年度比	市町名	R3年度件数	R2年度件数	増減	対前年度比
津市	213	276	-63	77.2%	朝日町	15	15	0	100.0%
四日市市	93	134	-41	69.4%	川越町	14	14	0	100.0%
伊勢市	47	43	4	109.3%	多気町	17	21	-4	81.0%
松阪市	76	106	-30	71.7%	明和町	22	29	-7	75.9%
桑名市	67	68	-1	98.5%	大台町	6	9	-3	66.7%
鈴鹿市	78	81	-3	96.3%	玉城町	10	19	-9	52.6%
名張市	27	51	-24	52.9%	度会町	2	5	-3	40.0%
尾鷲市	7	7	0	100.0%	大紀町	6	4	2	150.0%
亀山市	19	25	-6	76.0%	南伊勢町	9	11	-2	81.8%
鳥羽市	11	7	4	157.1%	紀北町	10	6	4	166.7%
熊野市	11	18	-7	61.1%	御浜町	8	9	-1	88.9%
いなべ市	33	25	8	132.0%	紀宝町	11	9	2	122.2%
志摩市	30	31	-1	96.8%					
伊賀市	48	42	6	114.3%	県内不明	14	32	-18	43.8%
木曾岬町	8	4	4	200.0%	県外・不明	35	49	-14	71.4%
東員町	15	12	3	125.0%					
菰野町	29	42	-13	69.0%	合計	991	1,204	-213	82.3%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、鈴鹿市、松阪市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。